

# 第三者評価報告書

私たちの施設は、「福祉サービス第三者評価」を活用して、利用者サービス向上のために常に努力しています

「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	町田わかかさ保育園	施設番号	66 -0575
	評価結果に基づく現状分析 (平成22年度)	改善計画 (平成22年度末時点)	実施状況 (平成23年10月1日時点)
行事・参観について	しおり掲載は、「保育参観は、いつでもどうぞ」と記載ありますが、現実年間数名の方のみの参加希望にとどまっています。誕生会には、沢山の方が参加され、子ども達と遊んで楽しい時を体験。	23年度には、「パパ・ママ先生の日」を設ける。3月末のおたよりでお知らせ。4月に年間で具体日のお知らせ。	平成23年度5月に2日間、6月に7日間、7月に5日間「パパママ先生」の日程を設けて保護者の参観及び保育体験できる行事とした。11名の保護者が参加。年度後半10月に4日間、11月に5日間、12月に4日間の日程を設けている。おたよりでお知らせし、参加をアピールしている。毎月のお誕生会では保護者参加が多く、4～9月で87名であった。
職員の業務について	忙しそうな評価と、人数が足りているのかの評価とがある。行事間際の職員の動き・イベントの時の 和太鼓運搬等確かに保護者との接触時間に行う業務がかなりある。	国・都の配置基準を再度お知らせ。園内に業務改善委員会を設け、職員自身自分達の仕事の分担を行う。	業務改善委員会を設置し、保育の質を落とさず、業務を効率的に合理化できることはないか、と話し合いを重ねている。行事計画を1～2か月前には立案し実行できるように改善している。
保護者の意見について	一部の不満意見ばかりとりあげているとの意見に現実保護者にお知らせする事は、苦情等の意見解決が多かった。	22年度からはじまったおたより『みんなの声』欄に感謝のご意見賛同のご意見も伝えながら、職員同士・保育者同士・意見交換を行う。何が良いのか、双方で考えていく事を伝える。	園だよりの『みんなの声』に載せた記事(保護者からの意見)に対してのコメントが連絡帳に寄せられることも多く、反響がある。良い事、苦情を問わず載せている。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。